

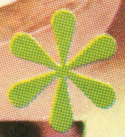
歌 ■ サイモンとガーファンクル  
ミセス・ロビンソン  
スカボローフェア  
ザ・サウンド・オブ・サイレンス

主題曲

# 卒業

監督 ■ マイク・ニコルズ  
アン・バンクロフト  
キャサリン・ロス  
ダスティン・ Hoffman

「ヘンリー」と叫ぶ  
ラストの彼女  
あの感激を  
あなたの青春に  
捧げます



United Artists  
Entertainment from  
Transamerica Corporation  
ユナイテッド映画

アカデミー賞/ゴールデングローブ賞  
世界の映画賞を独占  
テクニカラー / パナビジョン

# THE GRADUATE

ANNE BANCROFT · DUSTIN HOFFMAN · KATHARINE ROSS

ダスティン・ホフマン／キャサリン・ロス／アン・バンクロフト

# THE GRADUATE

United Artists ユナイテッド映画  
Distributed by  
Transamerica Corporation

大ヒット主題曲

サウンド・オブ・サイレンス／スカボロー・フェア  
ミセス・ロビンソン ■サイモンとガーファンクル

# 卒業

テクニカラー  
パナビジョン

この道は二人で行く道  
遙か遠くけわしくとも  
求めあい愛しあい

走って行こう 幸せのときまで



## 全世界の映画賞を独占した美しき青春のバイブル…… 輝かしいあなたの青春の想い出に大切にしまつて下さい。

私たちは「叫び」の果てに何をみてしまう  
のでしょうか。

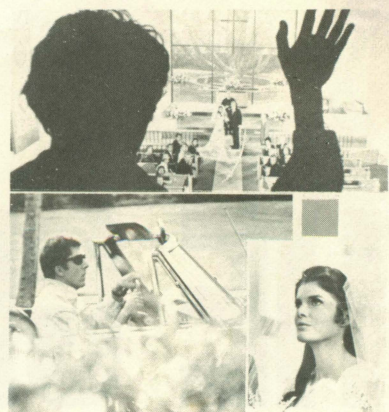
「エレイン!」、若者は自分の今まで生きてきた全部を己れの声帯にぶち込んで叫ぶのです。「エレイン!」とまどい、うろたえる参列者の顔。厳かな筈の結婚式は若者の純なエネルギーでもろくも壊されてしまう。教会：大きく透明なガラス戸を激しく叩く音こそ若者の未来の夜明けを告げる鐘だったのかもしれない。若者の熱い想いはついに教会の十字架を振り回してしまう。花嫁を奪うための十字架は実は秩序のみを重んじる大人への桶だったのです。「ベン!」「エレイン!」二人のふり絞った叫び声が二人の未来を見事に切りひらいていました。

今でも、熱く私の胸に焼きついている名作「卒業」のラスト・シーンです。ベンのあのような犯罪にも似た鮮やかな行動にすっかり舌をまいてしまったことも確かです。

この感動を私の前にまざまざと見せ、アツと言わたのがマイク・ニコルズ監督です。「バージニア・ウルフなんかこわくない」の演出後二年のことです。青春はどこことなく喜劇的な面を持っています。「喜劇的なおかしさの中に、人生の一断面が鮮やかに描かれる(読売新聞)」「ユーモアにサスペンスのワザヒを効かせる。おとなの味を持っている(サンケイ新聞)」。この絶賛がアカデミー賞監督賞、ゴールデン・グローブ賞の作品・監督賞、他多数の映画賞を独占させたのでした。

この作品の配役の苦勞をニコルズ監督は、「原作の主要な三人の男女はどれも平凡とはおよそ離れた役柄であり、これほど配役がむずかしかつたことはない」と語っていました。それがベンのダスティン・ホフマンであり、エレインのキャサリン・ロス、そしてミセス・ロビンソンのアン・バンクロフトの三人です。ホフマンもロスも当時はまだ新人だったことはご記憶ですね。二人の新鮮な目をこらす演技感覚には思わず体をのりださずにはいられない衝動を覚えたものです。もう一人、アン・バンクロフト。ベんにセックスのパスポートを与え、女の持つ嫌味を出しきって真に迫っていました。「ホフマンは適役、ロスは娘らしさがすてがたく、バンクロフトは押えた演技で難役をこなしている(毎日新聞)」ということになります。

ラスト・シーンや、スタッフ、キャストを語って、大事な音楽を忘れていました。「サウンド・オブ・サイレンス」はまさに若者の心を揺さぶる「沈黙の響き」です。ラストシーンにおおいかぶさるこの曲は若者の純な志を唱いあげて印象的です。歌はサイモンとガーファンクル。あのメロディ、ハーモニーに酔ってしまいます。この作品を観て涙し、笑い、感激した人は数知れません。(かつてのみゆき座ロードショーだけで約三二万七千人)友人で初めて見る人も多いでしょう。映画の印象に力を入れすぎて物語紹介を後回しにしてしまいました。



主人公ベンは大学でたてのウブな青年。あてもない彼に中年女ロビンソン夫人が情事への誘惑を……。そのうち彼女の娘エレインが登場。ベンはこの純心な娘にひかれ愛するようになった。夫人のしつこい妨害。エレインは大学に戻り別の青年と結婚……。ひたむきにエレインを求めるベン、心の奥底では、ベンを捨て切れないエレイン。そしてエレインの教会での結婚式の瞬間……。